

生物たちの季節の 先取りメカニズム

地球の公転によって自然環境は1年の周期で変化しています。
この周期性を上手に利用できる生物は生存競争において明らかに有利です。
本シンポジウムでは、動物や植物がどのように季節変化を予測して
先取り適応しているのか、一般の方に向けてお話しします。



—動物と植物はどのように季節変化を感知して適応しているのか—

2024. **6/15** 土

14:00-17:00 (開場 13:30)

愛知淑徳大学星が丘キャンパス 2号館記念会堂6階
(愛知県名古屋市千種区桜が丘23)

参加無料
申込不要

講師

明石 真 氏(山口大学時間学研究所・教授)
「導入」

吉村 崇 氏(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所・教授)
「動物の巧みな季節適応戦略—動物に学び、ヒトの食と健康に貢献する—」

中道 範人 氏(名古屋大学大学院生命農学研究所・教授)
「植物の季節感知について：農学的な視点から」

パネルディスカッション

【定員】300人

【対象】一般および研究者

【主催】山口大学時間学研究所

【共催】日本時間学会

【後援】名古屋市教育委員会

【お問合せ】山口大学時間学研究所 TEL▶083-933-5848

E-mail▶jikann@yamaguchi-u.ac.jp HP▶http://www.rist.yamaguchi-u.ac.jp



駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

